

# 授業科目 内部障害作業療法学

【担当教員名】 能登真一	対象学年	2	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】  
内部障害を持つ対象者へ作業療法を提供するために、内部障害の疾患の概要を再学習し、リスク管理や実際の作業療法手段について学ぶ。

- 【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】
1. 内部障害の対象疾患と各疾患におけるリスク管理の重要点に気づくことができる。
  2. 数例の内部障害をあげ、それらの医学的知識をふまえ、作業療法の対応法について概略説明することができる。
  3. 疾患別対象事例の作業療法計画の特徴について、記述することができる。
  4. 作業療法計画についてグループ学習し、発表資料を作成することができる。
  5. 学習した対象疾患に対する作業療法計画の応用について簡略例示できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	内部障害とリスク管理	1	講義
2	当該疾患の医学的知識と作業療法の対応（心疾患、糖尿病）	2、3	講義・討議
3	当該疾患の医学的知識と作業療法の対応（腎透析、熱傷、ターミナル）	2、3	講義・討議
4	グループワークによる作業療法立案	4、5	グループワーク
5	グループワークによる作業療法立案	4、5	グループワーク
6	グループワークによる作業療法立案と発表	4、5	グループワーク・発表・討議
7	グループワークによる作業療法立案と発表	4、5	グループワーク・発表・討議

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書				
参考書	・標準PT・OT学 「内科学」	大成浄志	医学書院	2000年・6000円
	・身体障害の作業療法	Padretti LW、宮前珠子他訳	協同医書出版社	1999年・12500円
	・履修した関連教科の教科書			
その他の資料				
【評価方法】 グループワーク・・・60点 発表・・・40点		【履修上の留意点】		